

○御家族の意見

・医療に関すること

今年の春からじん臓移植の出来るドクターが退職され、県内では出来る施設(病院)が無くなりました。特に中部は交通の便が悪く病院に行くのも大変で都会なら出来た手術が田舎に生まれた事により出来ない。医療の地域格差を感じています

・現在は学校に通っているので日中の心配はありませんが、卒業後の受け入れ先があるのか？とても心配です。(特に医療行為があると受け入れ先が少ないため)・人材育成のためにも医療法人等が、障害児者の受け入れを、行ってくれるところが増えてくれると今の現状が少し変わってくるのではと思います。

アイサポートと鳥取県は言うが、同じ県でも米子市と福祉医療の差が同等でもある。生活介護、ショートステイ、ヘルパー、訪問看護が現在の時点でひっ迫しているが障がい者へのサポート、支援本当に必要な事が何も進まない事に絶望する。

訪問看護 土、日のサービスを利用しやすくして頂けると嬉しいです。看護師さんのことを考えてみると自分も土、日、お休みなのではと思いますが土、日は、私もお休みですが平日仕事でお休みしたい時もありますもっと人数を増やして頂いて利用しやすくしてほしいです。

普段から色々とはありましたが、ドラッグストアでの薬の使いすぎ、飲みすぎの為に身体の方に異状が出てしまい、入院となりましたが今は家の方で普段の会話、生活には戻っています。

本人が自活できるようになれば、社会貢献もでき少子高齢化の社会の中で、お役に立てるのではと思います。就職する為の支援をもっともっと充実させてほしい(一般企業等)病院も薬物(精神薬)療法だけでなく利益にならなくても減薬をすすめ自活できるように親身になってアドバイスをしてほしい。どういうサービスがあるのかも、よくわからない。

まだ年齢が低いので将来どのような方向へ向かえばよいか分からず不安。症状からの具体例等を参考にできるものがあれば目標を立てやすい。

県外じゃなくても県内でも医療機関へ通院などがある場合は交通費などの支援をしてほしい。県外だけに限定してほしくない!

倉吉市で医療型障害児の入所施設がなく、米子市の施設に入所している。デイサービスもそうだが、倉吉(中部)は障害児の施設が圧倒的に少なくすごく不便を感じる。もうすこし充実させてほしい。病院も何かあった時は米子医大に通っている。今後在宅で子どもをみていく予定だが、何かあった時にすぐ対応することができない環境にすごく不安がある。

薬を使用しなければ命を落としてしまうのに難病指定されず今後かかってくる医療費が心配。どうにかしてほしい。小児慢性の対象の病院で病院側が分かっておらず使用してもらえなかったりするのでとても困る。なんとかしてほしい。意味がない。

毎月の受診、学校を休んで行く事への理解、学校側への理解をもとめる。

精神障害になった家族をもって20年になるが、福祉サービスは向上されたが、医療機関がほとんど変わっていない!看護師、介護士、ケースワーカーさんすばらしいが医者が閉鎖的な考えで?が多い、特に鳥取県東部家族が元気なうちはいいが、本人が1人になった場合、訪問看護の更なる充実。

ひきこもり状態であり外出がままならないため医者に行くことができない。往診をしてもらえる病院があったらと思うことです。

本人はもちろんですが家族全員の障害特性によるバランスを考え、包括的に(分離せず)検討してほしい。医療も福祉もです。本人が行動するには介助者は家族にいても他の家族の行動が制限されすぎる現状があります。

病院に入院しているため、面会できる回数が少なく、状況を把握できないので心配。

A型企業の職員がしっかり話を聞いてくれるようにしてほしい。職員が携帯を持って帰っていつでも連絡取れ

<p>るようにして欲しい。医療の芽が届くところいいたいけど、しゃべれなくなるからしゃべらずに訓練できるところがあってほしい。あるなら紹介してほしい。</p>
<p>自分自身、膝が痛く、整形外科で診てもらったがどこも悪くないとのことで早1年、もっと施設の整った優秀なDr. に診てもらい(検査すべきか)たいがどこに行けばいいのか。自分なりに悪化しないよう努力しているが、痛みの頻度が増すばかり…</p>
<p>急の病院に行く時移動がない。ショート以外家にいる時、ヘルパー訪問看護がない(土、日祭)</p>
<p>病院スタッフの対応が平等でなく、順番等々スタッフの連携が取れていない事、担当者が知らない事があったり、段取りが悪いくことにストレスを感じている。多忙なことは理解しているも、人として少し悲しく思うた移動はひかえてほしい。</p>
<p>療養病棟入院中であっても、希望すればリハビリを受けることができる様にして頂きたいと切望します。</p>
<p>難治性てんかんの病気だが、他の障がい者とのかかわりも一切なく、サービスも使えず(事業所が満員)、仕事ができないため、経済的に困難になりつつある遠方の医療機関(鳥大や広大)を毎年10回以上受診しているが、交通費の助成が1/10程度の援助しかなく、実体と支援がかけはなれている。(鳥取市⇄鳥大は一切助成がない)</p>
<p>精神的な病気の場合、障害とわかりにくい。どっかに出かけて帰ってこなかったりと、常に家族は、心が休まらない。今入院しているので、家族も心が休まっている。</p>
<p>医療が充実した、施設が多くできたら安心できます。</p>
<p>一般的な健康診断の案内は町から毎年くるんですが、一般の人と同じ時には無理なんです。なので受けることができません。(ガン検診もです。)障害者だけの健診の日を設けていただけるといいなと思います。</p>
<p>特別支援教育を充実させてほしい。障がいの特性に合ったカリキュラム。福祉避難所の数を増やし、当事者に場所を教えて欲しい。どこが福祉避難所か、知らない。障がい者や家族が、地域や職場で差別されない環境を作って欲しい。週1回障がい児・者の外来診療時間を作って下さい。歯科は、鳥取・米子は毎週木曜日の午後障がい児の外来診療時間があります。宜しくお願い致します</p>
<p>訪問看護システムは非常にありがたいと思います。(分からない事や困った事等を質問したり解決したり出来るので)</p>
<p>住んでいる管轄内の救急隊の方との関わりや本人のデータ共有ができていると、いざと言う時等に安心する。定期的に蘇生訓練をしていただけると心強い。</p>
<p>レスパイト入院できる施設・病院が少ないので多くしてほしい。</p>
<p>医療機関への治療のルートはつないでいるが、本人が受診しない。症状悪化で様々な問題をおこすため困っている。</p>
<p>病院に入院し、病院の相談者から退院後の生活方法等のアドバイス(ケアハウス等の利用)を受けているが、本人は意識的に支援を受けたがわかない状況があり、引き続き支援内容の理解と体験を受けさせたい。</p>
<p>各町村に地域にグループホームがほしい。家族が病院に付そえない時が、看護者が欲しい。</p>
<p>境港にはグループホームも医療機関もないので不便である。</p>
<p>今は薬と医療機関に1か月に1回の通院のみですが、薬の確保が心配です</p>
<p>今は学校に通っているが卒業後に行ける医療行為の出来る場所があるのか行けるのか心配です。</p>
<p>薬で怒りや衝動を減らすことができることをもっと世の中が知ってもらえれば困る人も減る。診断できる専門機関を増やしてほしい。</p>
<p>家族へのケアができるカウンセラーへと繋がりやすくしたり、情報発信がもっともっとあれば思い悩む家族が減ると思う。</p>
<p>特に発達障害の人は依存症ひなりやすいため、依存症専門の機関を増やして医療に繋げやすくしてほしい。</p>
<p>24時間訪問介護や訪問看護が気軽にいつでも利用できるようにしてほしい。</p>
<p>補助具の支援金制度がある事を知らなかった。</p>

SNS で知って申告した。

病院でも小児慢性の時でも教えてくれるとありがたい。

・市の就学相談を始めているが、個別の対応であることを承知していても、見通しが持たず不安が大きい。知的や情緒の特別支援は充実してきているが、身体障がい児に対する特別支援についても、同じように情報を発信してほしい。

（県内に専門の医療機関がなく、県外に通わざるを得ないので、その主治医の持っている情報が必ずしも鳥取県の状況と合わず、就園に関して修学に関して、勝手の分からない中で悪戦苦闘している。）

・障害を持つ子供にも障害のない子と同じような成長（教育、体験、人間関係の構築など）を望める環境を十分に整えてほしい。